令和元年６月２１日

応 募 者 各位

熊本大学生命資源研究・支援センター長
尾 池　雄 一
（公印省略）

熊本大学生命資源研究・支援センター資源開発分野の教授の公募について

熊本大学生命資源研究・支援センターでは、資源開発分野の教授候補者の公募を行います。

本センターは、遺伝子改変マウスの作製、表現型解析、保存、供給及びデータベースの構築等に関連する研究、支援及び教育を行う遺伝子改変マウス研究のハブ拠点として活動してきました。中でも、今回公募する資源開発分野は、日本初のマウスバンク事業である動物資源開発研究施設（Center for Animal Resources and Development: CARD）マウスバンクの構築と維持に中心的役割を果たしています。
さらに、マウスリソース共有化に関する国際事業である International Mouse Strain Resource(IMSR)の創立メンバーとして参画、Asian Mouse Mutagenesis and Resource Association（AMMRA）を通じたアジアのマウス研究機関との連携、8 カ国 12 の研究施設との部局間交流協定の締結等を通した国内外研究者を繋ぐ国際ハブ研究拠点として活動しています。

今回当センターでは、上記のようなマウスバンク事業や国際交流活動を継続・発展させ、哺乳動物の生殖工学技術に関する基礎研究や技術開発を推進する方を公募します。

なお、ご自身の専門分野に応じて、薬学部･大学院薬学教育部又は医学部･大学院医学教育部にも所属し、担当の講義（教養科目を含む）、実習及び研究指導も併せて担当していただきます。

記

１．募集職名及び人員　　教授　１名

２．所　　属　　熊本大学生命資源研究・支援センター資源開発分野

３．応募条件
（１）博士の学位（海外において授与された、これに相当する学位を含む）を有する者
（２）生命資源研究・支援センター教授にふさわしい人格を有する者
（３）マウスバンク事業や国際交流活動を継続・発展させることができる者
（４）哺乳動物の生殖工学技術に関する基礎研究や技術開発を推進できる者

４．応募期限　　令和元年１０月４日（金）必着

５．着任時期　　令和２年４月１日（水）以降、できるだけ早い時期

６．労働条件等
・勤務形態　　：専門業務型裁量労働制
　勤務時間は、職員の裁量に委ねるものとし、１日の勤務時間は７時間４５分とみなす
・任期の定め　：なし
・試用期間　　：６か月
・勤務場所　　：熊本大学本荘キャンパス中地区
・時間外労働　：時間外、深夜、休日労働の有無　有
・賃金等　　：国立大学法人熊本大学職員給与規則に定めるところによる
・社会保険　　：文部科学省共済組合、雇用保険及び労災保険に加入
・雇用者　　：国立大学法人熊本大学
※　本学では、文部科学省から示されたガイドラインを受けて、策定する新たな年俸制を令和２年１月１日より導入します。

７．提出書類

（１）推薦書　１部

単なる人物評でなく，被推薦者の独創性あるいは発展性等を明らかにしてください。

（２）履歴書（様式有）　１部

メールアドレス及び連絡先を御記入ください。

男女を問わず、出産、育児、介護に専念（あるいは従事）した期間について考慮することを希望される場合は、付記してください。

（３）業績目録（様式有）　１部

（４）主要研究論文目録（総説を含む）（様式有）　１部

最近５カ年の原著論文を中心に、主要論文１５編以内の別刷各２部を添付のこと（コピーでも可）。

（５）研究・教育に関する業績の概要（様式有）　１部

（６）研究・教育に対する抱負（様式有）　１部

（７）研究支援に関する概要、実績及び抱負（様式有）　１部

※1（２）～（７）の書類は、MS-Word ファイルを CD-R 等の電子媒体でも提出願います。

※2（２）～（７）の書類は、熊本大学生命資源研究・支援センターのホームページ（http://irda.kuma-u.jp/）からダウンロードできます。

８．書類提出及び問い合わせ先

国立大学法人熊本大学教育研究支援部 生命科学先端研究事務課 センター事務チーム総務担当

〒860-0811　熊本市中央区本荘２丁目２番１号　TEL　096-373-6636

E-mail：iys-senter@jimu.kumamoto-u.ac.jp

※　封筒に「生命資源研究・支援センター　教授応募書類在中」と朱書きしてください。なお、提出書類は返却しません。

９．その他

（１）選考の過程において、候補者各位にはご来学の上、セミナー及び面談をお願いすることがありますので、あらかじめご承知おき願います。

（２）応募書類に記載された個人情報は，選考及び採用以外の目的には使用しません。また、応募の秘密は、厳守します。

（３）熊本大学は男女共同参画を推進しています（http://gender.kumamoto-u.ac.jp/）。また、選考にあたっては、男女共同参画社会基本法の精神に則り、適正に行います。